

http://nakayashiki.net/ **がんばる日本! 負けないで東北!**



9/30 9月定例会一般質問登壇

神無月に思う

皆さんのご支援を賜り、激戦の県議員選挙を勝ち抜かせていただき、三期目も半年を過ぎました。この半年は、自らの選挙後直ぐに、支援いただいた市議さんたちの選挙、そして、真夏の知事選挙と選挙続きの半年でありましたが、その間、政治や選挙のことや自らの志など、改めて様々考える機会ともなりました。そして、八年前に最初に思った「もつと地域のために」を形にして行く為には、地域の中でもつともつと足を動かし、昨年末に草鞋を脱いだ「自民党議員団」への所属をより生かして、国との連携を強化していくことが何よりも重要だという結論に達しました。

なかがやしき慎一

埼玉県議会自由民主党議員団

チャレンジ通信

今後、今まで以上にがむしゃらに政治に携わって行く覚悟ですので、皆さんよろしくお願いたします。

9月定例会 主な内容

9月定例会県議会は10月15日、台風17号・18号の被害に対応する復旧費を盛り込んだ、計6億5千8百11万円の一般会計補正予算や入札に関して滞っていた大宮警察署が入った統合庁舎に関する工事請負案件など23議案を可決し閉会しました。

知事提出議案で継続審査中だった「お泊まりデイサービス事業」の届け出義務などの基準を定めた介護保険法条例改正案は、自民党議員団が「指定居宅サービス事業の一般原則を準用する規定を加える必要がある」と指摘、修正案を提出し、自民、公明の賛成多数で同修正案を可決しました。

また、議会に出席した議員に支払われる「費用弁償」を定額制から実費に変更する条例改正案については、自民党



討議資料

発行者 県議会議員 中屋敷慎一
〒365-0039 鴻巣市東3-11-18-103号
TEL 048-541-8110 FAX 048-541-0256



9/30 一般質問登壇 主な質問

◎福祉立県埼玉を目指してダブルケア対策について

Q 女性の晩婚化による出産年齢の高齢化や、少子化の影響から、現存の育児サービス・介護サービスをやりくりしながら子育てと親の介護を同時にしなければならないダブルケア世帯の増加が懸念されるが、その対策は?

A 《福祉部長答弁要旨》
国では介護や子育てに対して複数の課題を同時に抱えた方への対応について検討を始めている。分野を問わずワンストップで対応できる窓口の設置や全般的な知識を有する相談支援推進員の育成・配置を急いでいる。県としても、国に倣い適切に対応して行く。

◎日本一患者にやさしい病院であるために

Q 埼玉県立がんセンターは「日本一患者にやさしい病院」を目指している。そこで、「患者さんが不安を感じる期間」を軽減して行く為に、病理検査部門の体制強化を図るべきと考えるが、病院事業管理者の見解は?

A 《病院事業管理者答弁要旨》
県立がんセンターでは、慎重かつ丁寧に、精度の高い病理診断を行っているが、「不安を感じつつ過ごす期間」の短縮は「日本一患者にやさしい病院」に直結するので、病理検査部門の体制充実が重要だと考えている。今後、体制の見直しなどにより対応して行く。

「なかがやしきの思い」

問題の研究が進められている横浜の平均初婚年齢は30才、埼玉県は29.5才。そして、核家族化率も高い本県。もはや本県の課題ともいえるダブルケア。国は、介護について在宅の方向に舵を切ろうとするが、一体それを誰が担い、どう設えていこうと考えているのか、理解に苦しむ。

「なかがやしきの思い」

不治の病ではなくなったといわれる「がん」。さりとして、命にかかわる大変な病気であることは間違いない。設備の整いつつある県立がんセンター。これからも様々な工夫を凝らし、知恵を絞り、真の「日本一患者にやさしい病院」として本県のがん医療を支えて行ってほしい。

は、今まで同様の手順で議論を重ねていくべきとして否決しました。私としては、議案提出会派が、今後この件をどのように扱わんとするのか、注視していきたいと思えます。

警官逮捕 県警本部長 痛恨の極み

県議会 答弁 信頼回復に決意

10/1 埼玉新聞掲載 記事より

「起訴されたら、専ら防犯活動に力を入れたい」と、県民の不安を軽減し、県民の安全を確保する。県警本部長の発言が、県民の不安を招き、県議会の信頼回復に決意を表明した。県警本部長は、県民の安全を確保し、県民の不安を軽減する。県議会は、県警本部長の発言を厳しく監視し、信頼回復に決意を表明した。

県の花でおもてなしを

杯や五輪の機会を捉えてPRし、本県の花産物生産の振興を図ることは重要と考える。五輪が行われるのは夏なので、高温期に適した品種・品種の選定や管理技術の開発に取り組むことが必要。県は本年度から暑さに強い品種・品種の検討や保水資材を利用した植えつけ、管理技術や切り花の鮮度を保持する技術の確立などを実施している。成果を県内の花産物産地で活用できるように、暑さに強い品種・品種や新技術を導入する産地の支援に努める。競技大会などで使ってもらうためには、本県が供給できる花産物を知ってもらうことも重要。大会開催地関係者約2500社を対象に県内の花産物産地の見学ツアーを開催する。埼玉の花産物の認知度を向上を図り、両大会後も県産花産物の需要が拡大するよう取り組む。

7/12 原馬室祈禱獅子舞を見学

平成27年度 所属委員会報告!

- ☆常任委員会・・・産業労働企業委員会
- ☆特別委員会・・・人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会 (委員長)
- ☆決算特別委員会
- ☆埼玉県社会福祉審議会
- ☆埼玉県都市計画審議会



7/12 原馬室祈禱獅子舞を見学



8月26日～28日産業労働企業委員会視察

選挙イヤーの常任委員会視察は、8月の下旬へとずれ込む。私は、2期目までに常設8委員会の全てを経験して、今年度は「まずは景気対策」の思いの下、1期目の最初に戻り、産業労働企業委員会に所属した。今回は、兵庫、大阪、摂津、京都への視察だったが、4か所の視察先で一番興味深かったのは、株式会社ダイキンサンライズ摂津だ。この企業は、平成5年に大阪府、摂津市及びダイキン工業が第3セクター方式で設立した特例子会社で、124名の全従業員の内何と107名が障害者で、その内25名が精神障害者だ。これにより、厚生労働省の平成26年度精神障害者等雇用優良企業として認証されている。企業としての基本方針は、「甘やかさない」「やる気のある人には手を差し伸べる」で、利益を上げるために「成果主義」を取っている。評価はきちんと給与に反映され、障害者のやりがいと自立につながっている。工夫された現場の改善の取り組みも、大変素晴らしい。素晴らしい。



(株)ダイキンサンライズ摂津 部長さんから企業説明

9月7日～9日人材育成・文化・スポーツ特別委員会視察

現在（私の知る限りの過去も）埼玉県議会の特別委員会は、自民党3期生が務めることになっている。私は、今年度人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会の委員長を拝命した。9月初旬の3日間、委員長として初めての視察に長崎、福岡へと出かけた。最初にお訪ねしたのは、今年7月に「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産へと登録された「三菱重工長崎造船所」写真は、同型では日本で初めて設置された「ジャイアント・カンチレバークレーン」と現在資料館として活用されている「旧木型場」内の関西電力尼崎第一発電所1号タービン。いずれも、我が国が西欧列強に追いつけ追い越せの象徴の一つだ。当時の勢いを感じた。



関西電力尼崎第一発電所1号タービン



ジャイアント・カンチレバークレーン

9月24日(木) 於:知事室 「鴻巣市女性消防団」全国大会出場報告

9月議会初日の9月24日、10月15日に横浜で開催される、全国女性消防操法大会に出場する「鴻巣市女性消防隊」の皆さんが、埼玉県消防協会名誉会長でもある上田知事のもとに、大会出場報告にいらっしやいましたので、並木、中屋敷両県議も同席させていただきました。県央広域消防本部で連日行われていた訓練にもお訪ねさせていただきましたが、その時より凛々しさは数段レベルアップしていましたが、その時より凛々しさは数段レベルアップしていましたが、必ず応援に行くんだと意気込んでいたのですが、本番は、9月議会閉会日だったので止む無く浦和から健闘を祈らせていただくことに。当日、朝からずっと気になっていたのですが、午後1時過ぎに現地に応援に行ってくれた友人から「かなり上位を狙えそうだ」とメール。いよいよ気が気でなくなった4時半過ぎ、何と「全国4位の優秀賞」との吉報が届きました。いや～本当に良かった。連日の訓練の賜物なのは間違いありませんが、47出場隊中の4位は本当に立派な成績ですよね。チームワークの素晴らしい鴻巣市女性消防隊の皆さん、市長さんを始めとする行政の皆さん、



9/24 上田知事に大会出場報告

関根団長さんを始めとする鴻巣市消防団の皆さん、そして、ご指導いただいた県央消防本部や鴻巣署の隊員の皆さん、本当におめでとうございました。



10/15 鴻巣市女性消防団 大会出場の様子

10月3日(土) 於:鴻巣市市民活動センター会議室

自民党三支部(鴻巣・川里・吹上)合同研修会 「平和安全法制セミナー」



講師:衆議院議員 平沢勝栄 先生

9月30日の2年3か月ぶりの一般質問を終えて「ほっと」する間もない10月3日、講師にTVタックルなどでおなじみの衆議院議員 平沢勝栄氏をお招きし、自民党の3支部合同研修会「平和安全法制セミナー」を開催した。自民党の皆さんの力を結集した初めての研修会、150名あまりの皆さんにご参加いただき、平沢氏の話を通じて直接耳にさせていただいたのは大変良かった（手前みそだが）と思う。今後も継続して研修会を催して行きますので、皆さんご参加を！



「なかやしきの思い」特別編！

さて、朝晩の冷え込みを実感する季節となってきましたが、ちょうど昨今の頃、無所属から自民党の所属へと「統一地方選挙の公募」に応募しました。公募を通り、再選をいただき、現在、自民党県議団の一員として活動しています。私は自分の政治姿勢を変えるつもりはありませんし、変わるはずもありません。今後も、自らの判断を裏切ることなく、前に前にと歩を進めていきたいと思っています。所属を持ったことで、今までのように自由というわけにはいきませんが、フォアザ国民の精神で邁進して参ります。

埼玉県議会議員
中屋敷慎一事務所
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103号
電話 048-541-8110
FAX 048-541-0256
E-mail
challenge@nakayashiki.net
★県議会へのご質問、ご意見、ご要望 承っております。

編集後記

ラグビーワールドカップ2015、なんだか終わってしまったようですが、どっこいまだ続いています。決勝トーナメントの試合を見ると、本当に良くあの南アフリカに勝ったものだと感心してしまいます。4年後には熊谷でどこの国が試合をするのか、本当に本当に楽しみです。でも、またその半年前に選挙を超えなきゃならないんだなあと。(10/20) 慎一

～放送のご案内～

【放映日】平成27年11月15日(日)
午前10時～10時15分

【番組名】テレビ埼玉
県議会広報テレビ番組
こんにちは県議会です

「特別委員会だより②」

